

為茶
必傳

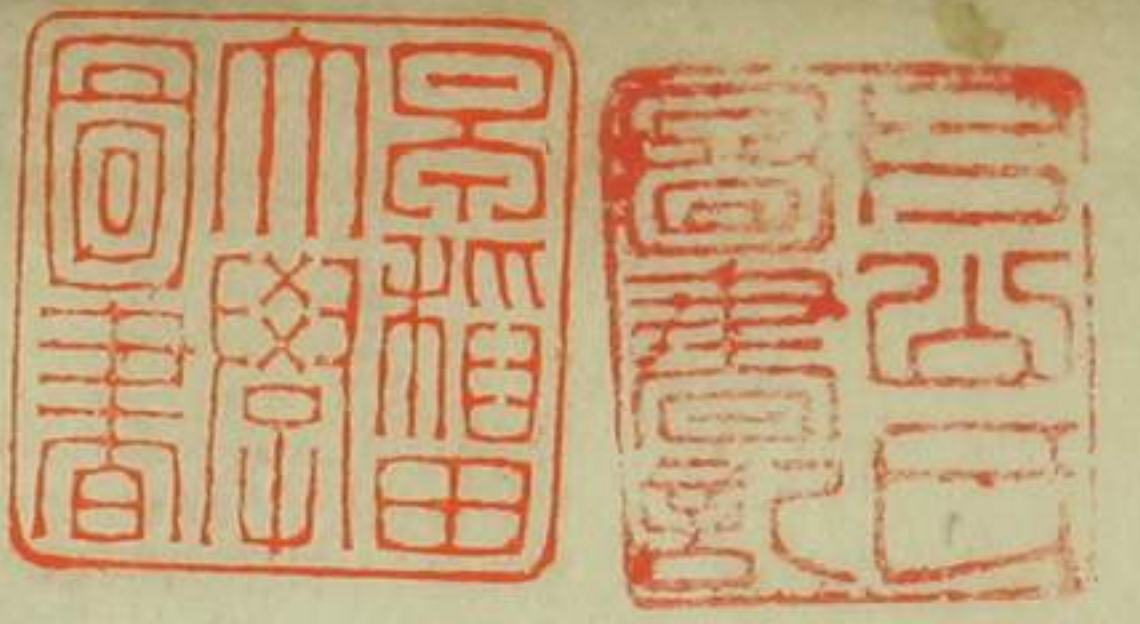
茶之湯指南抄

六

79
B25
6



門 79
 巻 625
 卷 6



茶湯指南抄巻三之下

四角半利休茶室

一 堂上と云ハ侍^{サツテ}此方ニ付^{ツケ}らる

之^{コト}向^{ムカヒ}此方ニ付^{ツケ}らる

利休茶室古^コ新^{シン}儀

此方ニ付^{ツケ}らる

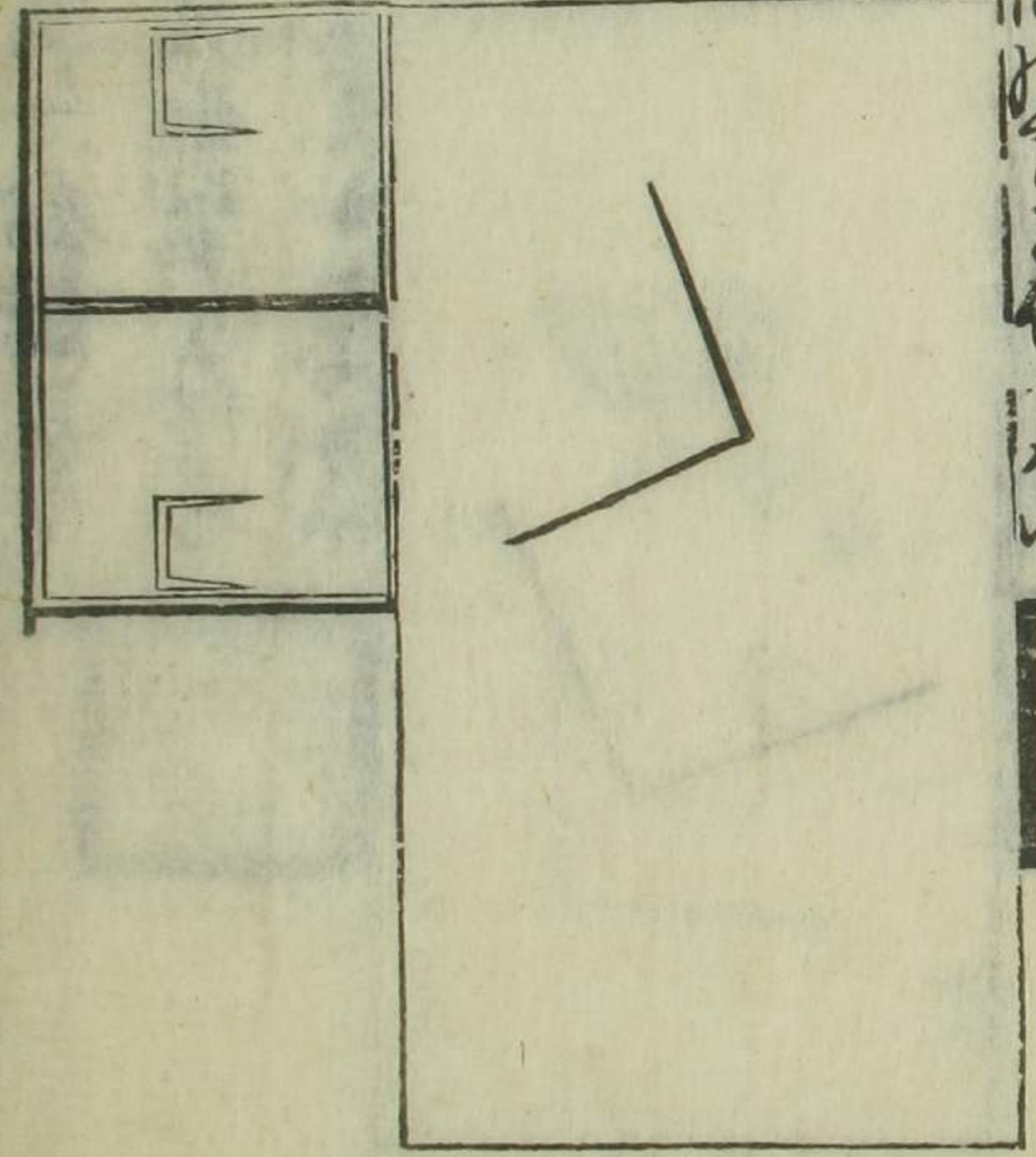
此方ニ付^{ツケ}らる

此方ニ付^{ツケ}らる

此方ニ付^{ツケ}らる

此方ニ付^{ツケ}らる

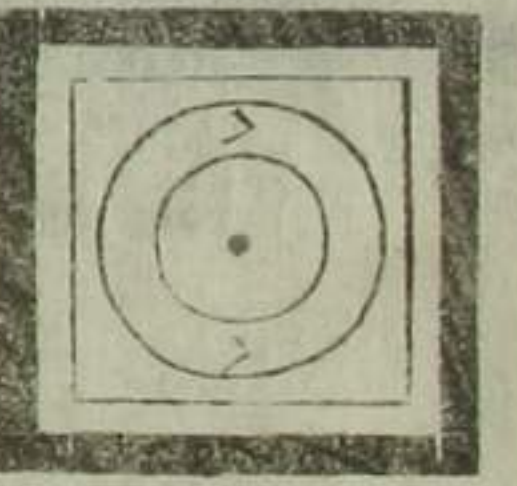
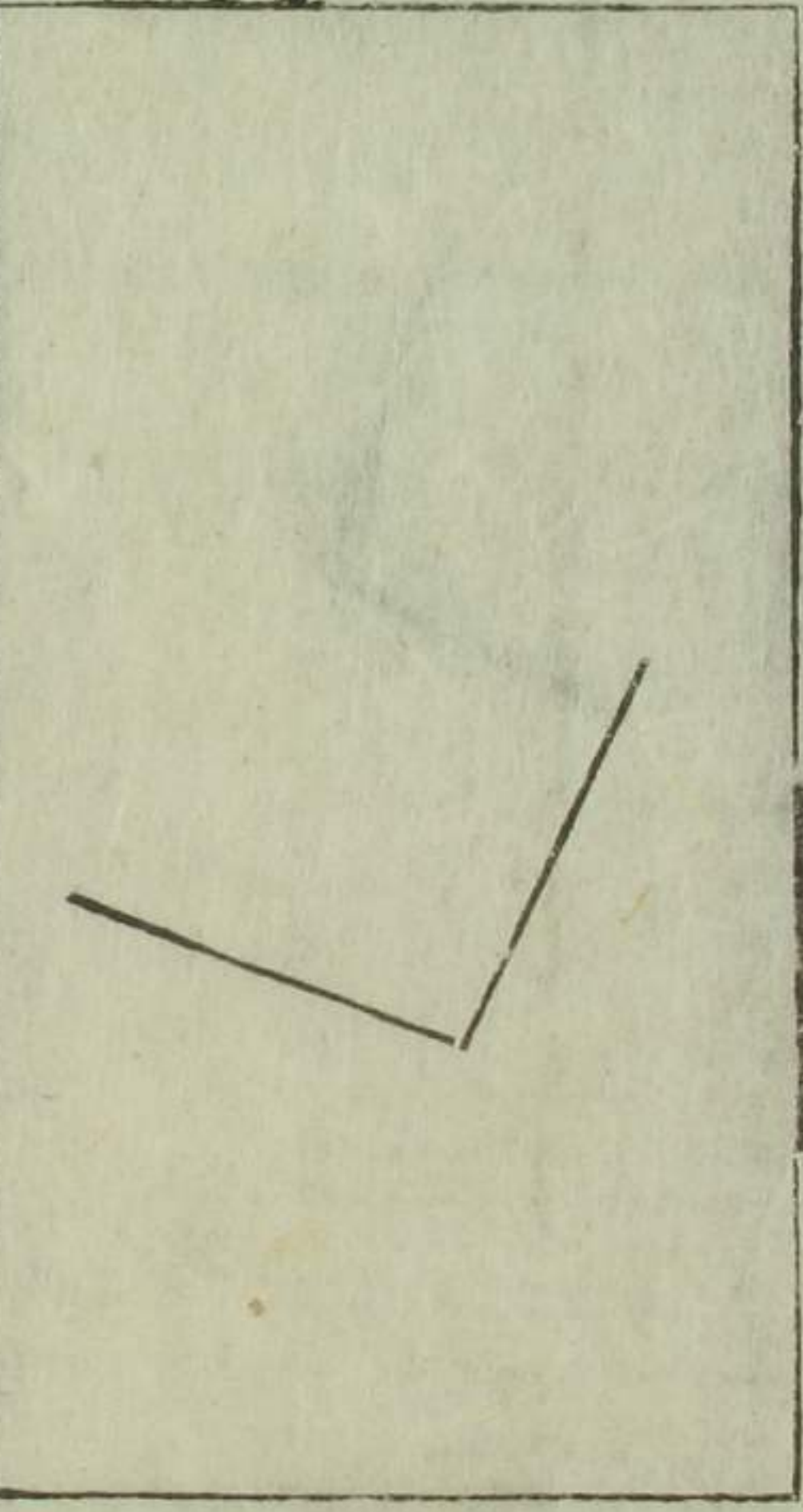
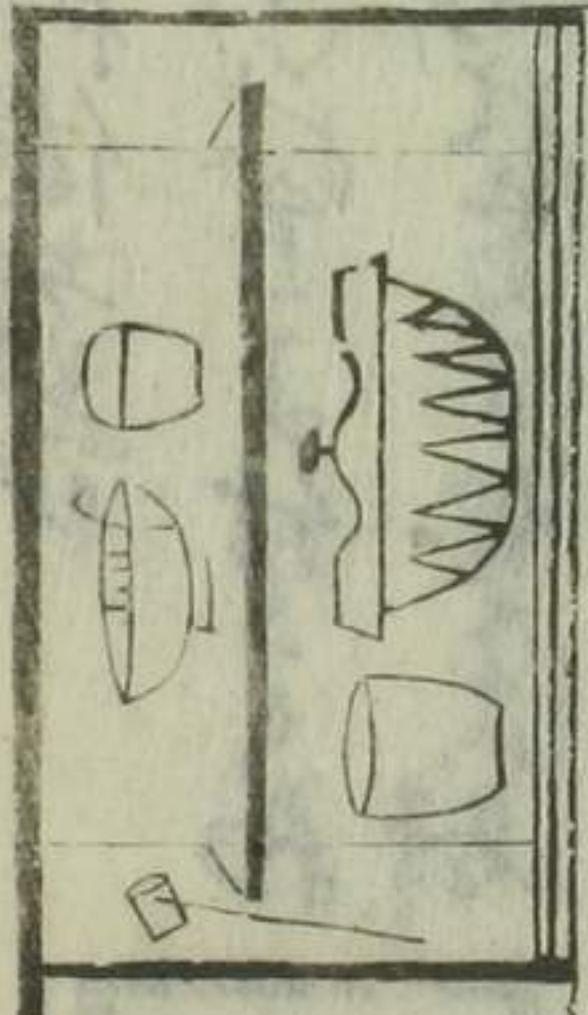
此方ニ付^{ツケ}らる



茶湯

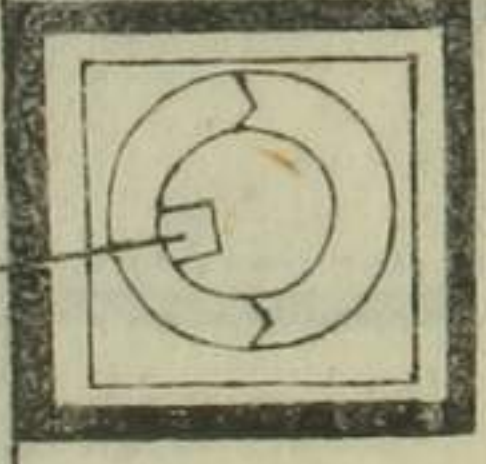
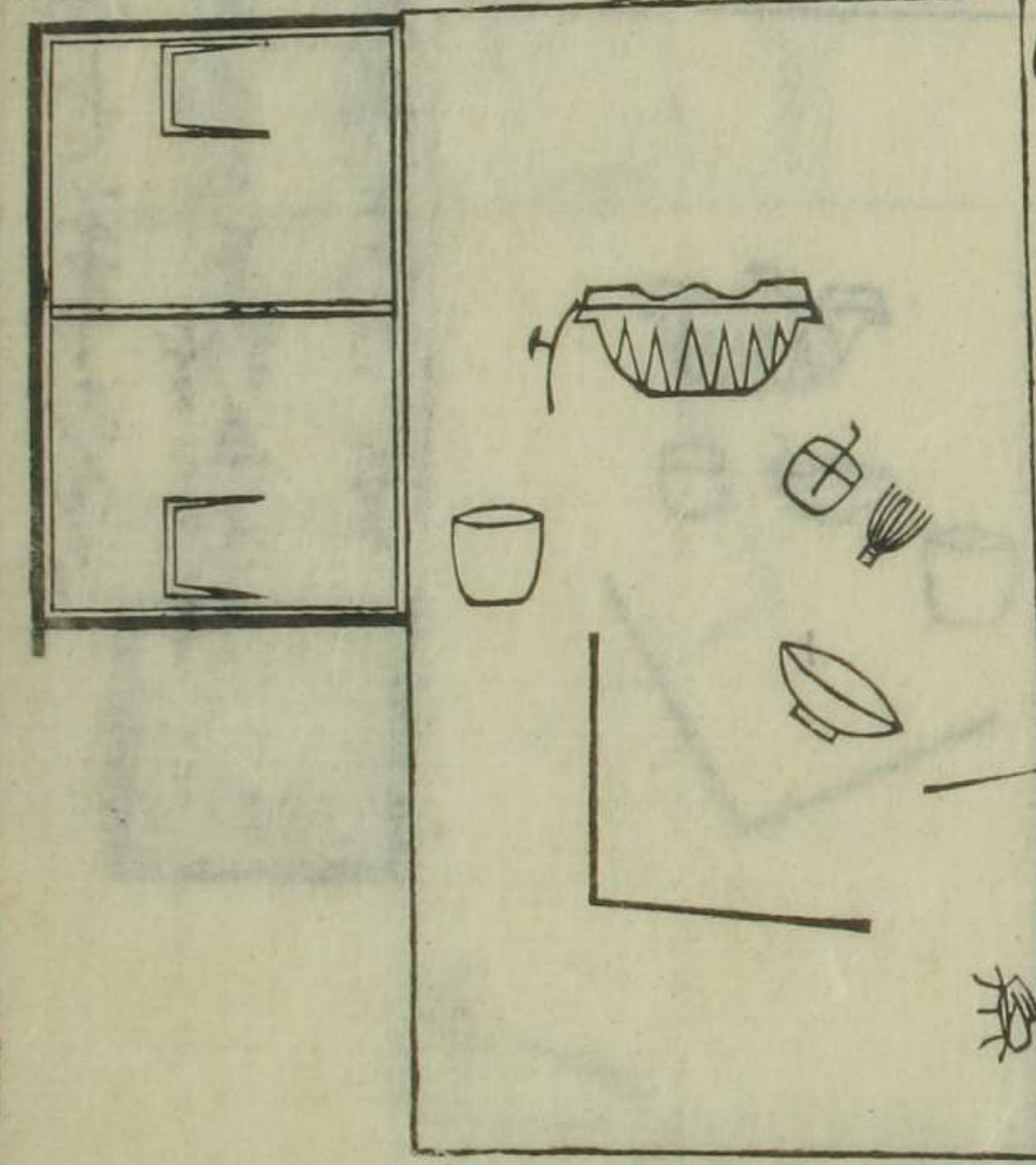
十七

たいごころよして上の奉書しく
 張たるぬほけの八抄段所は
 起腰の解とくまもか
 官利の隣子
 とあまのけき
 ちのいふ
 ちと水
 ちと茶碗と茶
 所と抄段
 ちとあまのけき



ちとあまのけき

ちとあまのけき
 ちとあまのけき
 ちとあまのけき
 ちとあまのけき
 ちとあまのけき
 ちとあまのけき
 ちとあまのけき
 ちとあまのけき
 ちとあまのけき
 ちとあまのけき

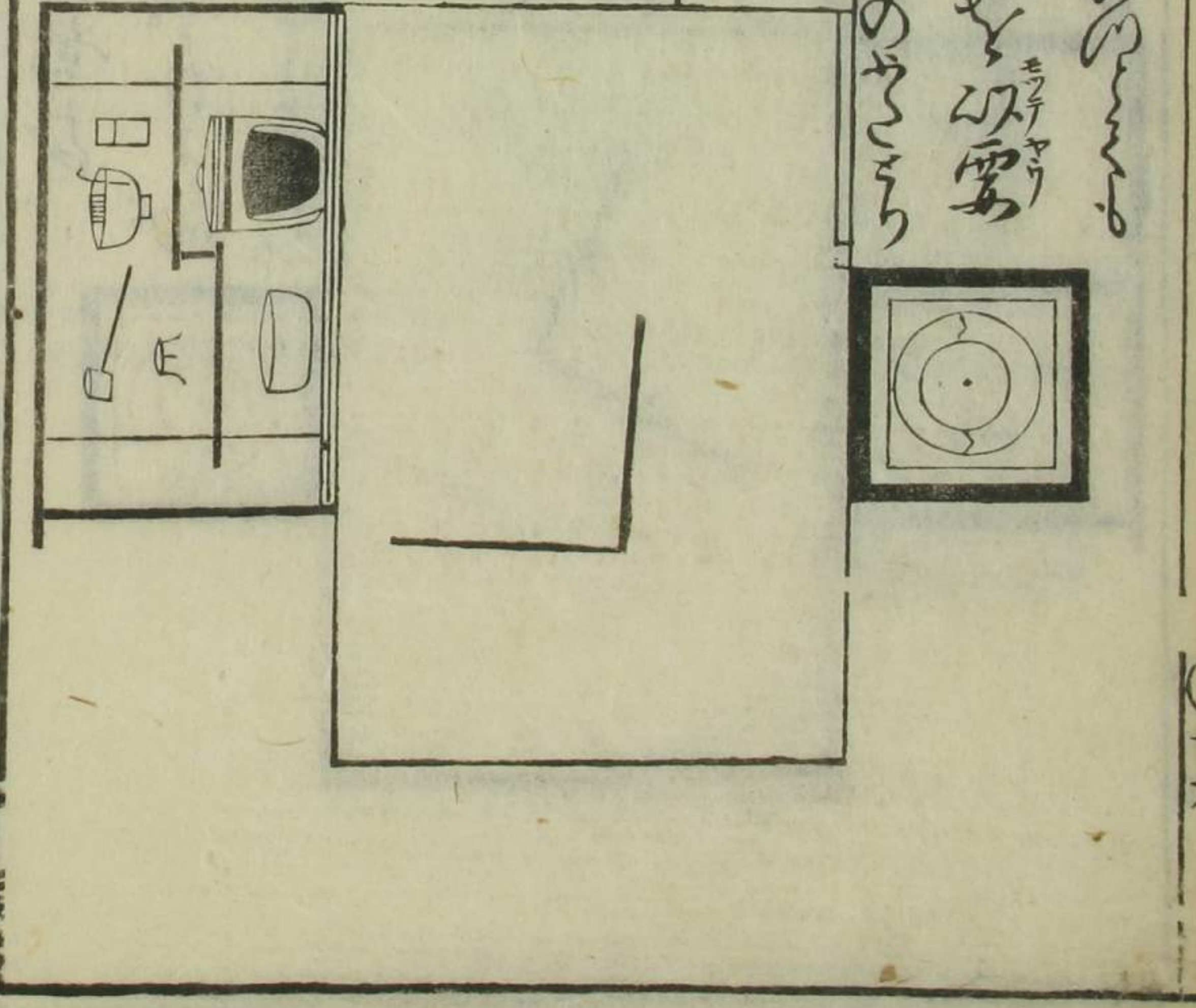


湯を入茶を湯治して茶巾をとり
 湯拭巾の茶巾をその茶粉を茶
 を入出所は蓋取湯を入りし先
 茶を夜ゆきか
 をあけたりく同
 心治めよふ句
 さまい戸を
 出本茶を
 入へての戸を
 何れも入る

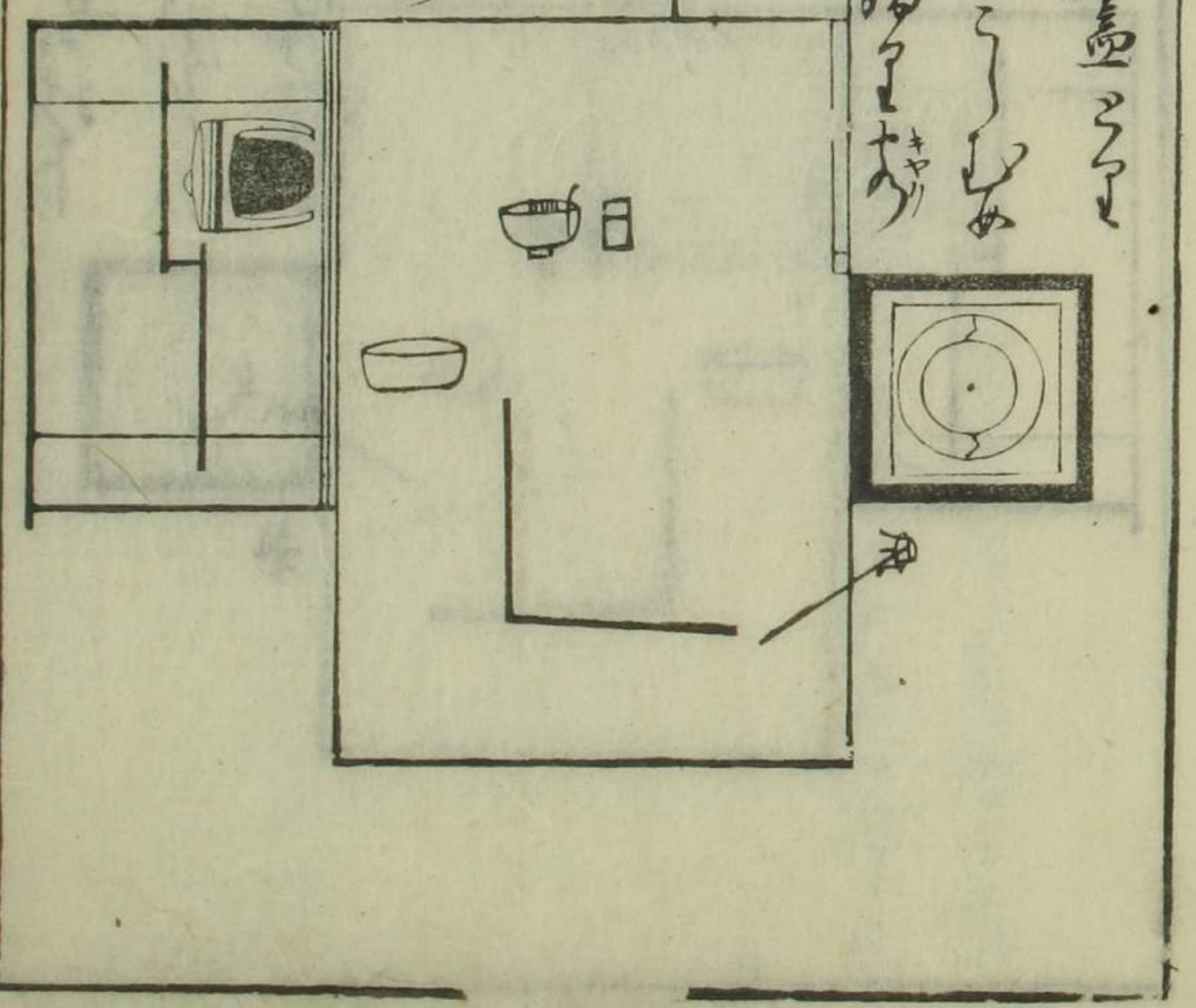
三疊大 鐵部堂古

一帯階をさかぬ茶をさかぬ句
 ひあふらるるゆきをさかぬ句
 勝手へおとへ
 中茶茶碗と茶巾をさかぬ句
 か飯を蓋取とさかぬ句
 櫛かけ水とさかぬ句
 吾等のさかぬ茶碗を
 あし帯さかぬ句
 ひあふらるる茶巾を

かけ茶の淹れ方
 此の淹れ方ハ其の淹れ方とハ要
 する所ハ其の淹れ方の淹れ方
 茶巾掛け湯を
 今茶碗に入物移か
 まよけ湯を淹れ
 茶巾を茶碗に
 湯掛巾の下に茶巾を
 巾を茶巾の裏面に茶
 茶巾の裏面に茶



淹れ方
 淹れ方ハ其の淹れ方とハ要
 する所ハ其の淹れ方の淹れ方
 茶巾掛け湯を
 今茶碗に入物移か
 まよけ湯を淹れ
 茶巾を茶碗に
 湯掛巾の下に茶巾を
 巾を茶巾の裏面に茶

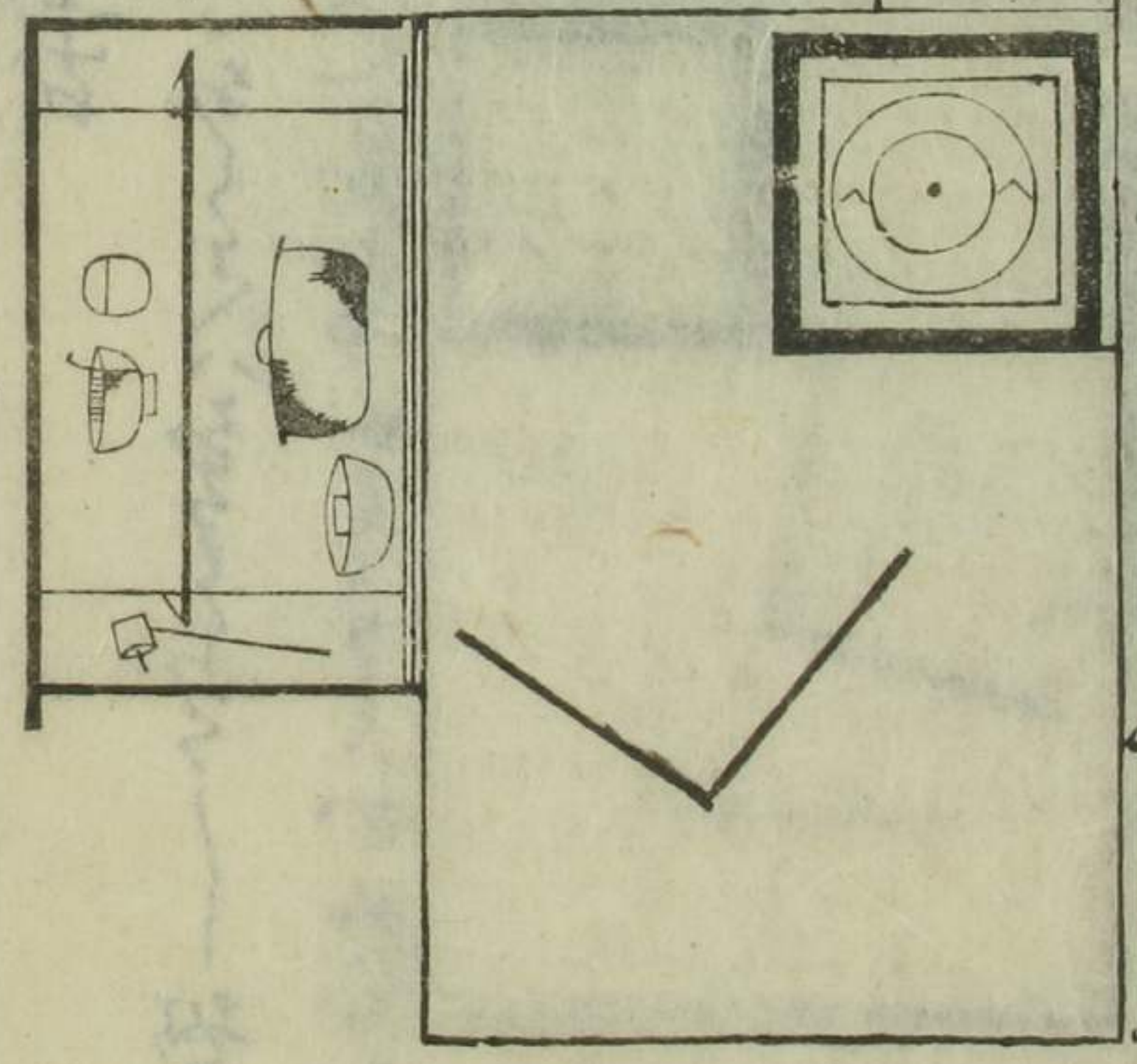


茶場

茶

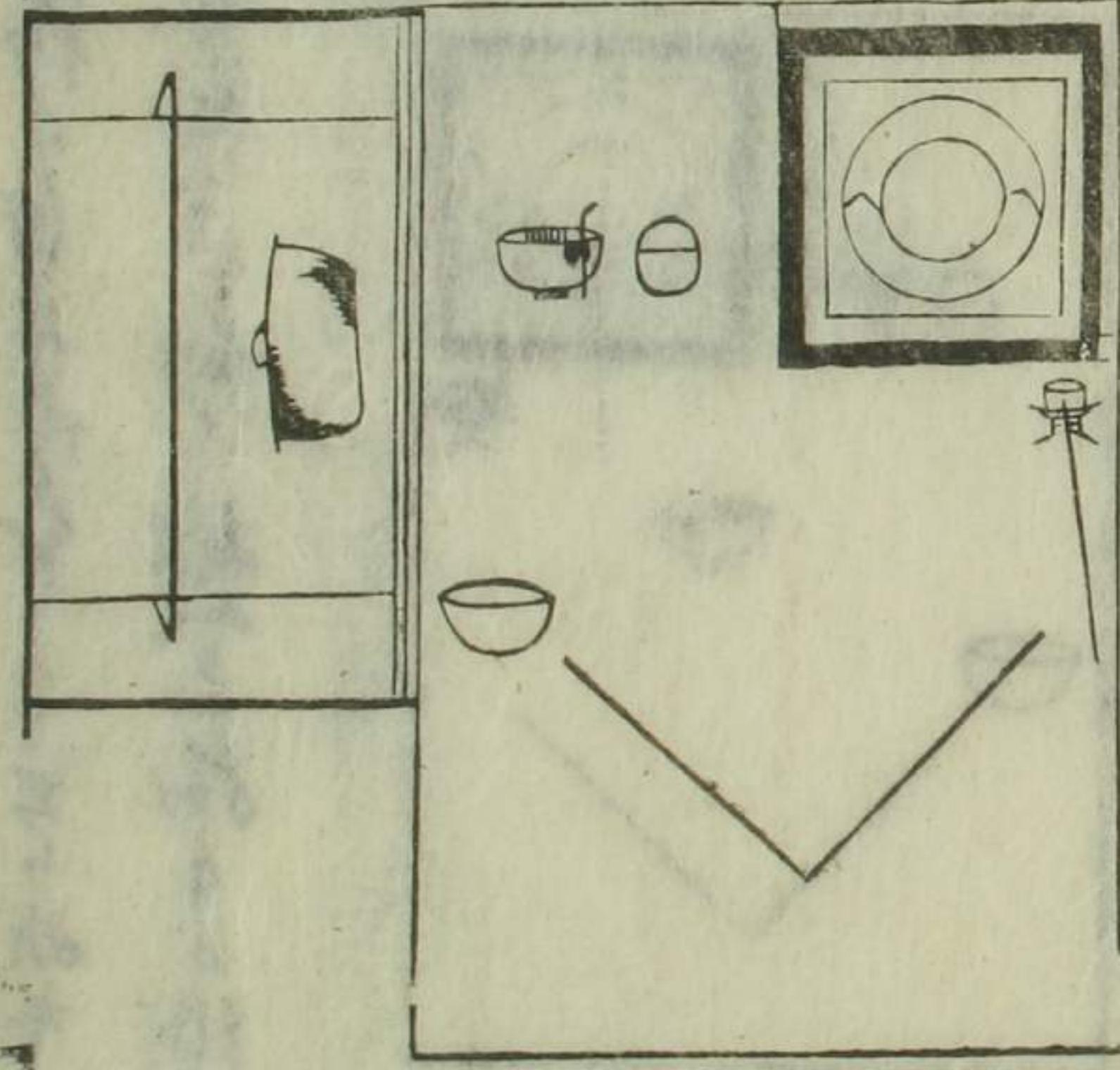
上へ水と湯とを分けて蓋を返す所おきしげく
 返りけ茶碗返す所おきし蓋を返す所おきし
 茶碗返す所おきし茶碗返す所おきし
 上へ水と湯とを分けて蓋を返す所おきし
 返りけ茶碗返す所おきし蓋を返す所おきし

茶碗返す所おきし
 上へ水と湯とを分けて蓋を返す所おきし
 返りけ茶碗返す所おきし蓋を返す所おきし

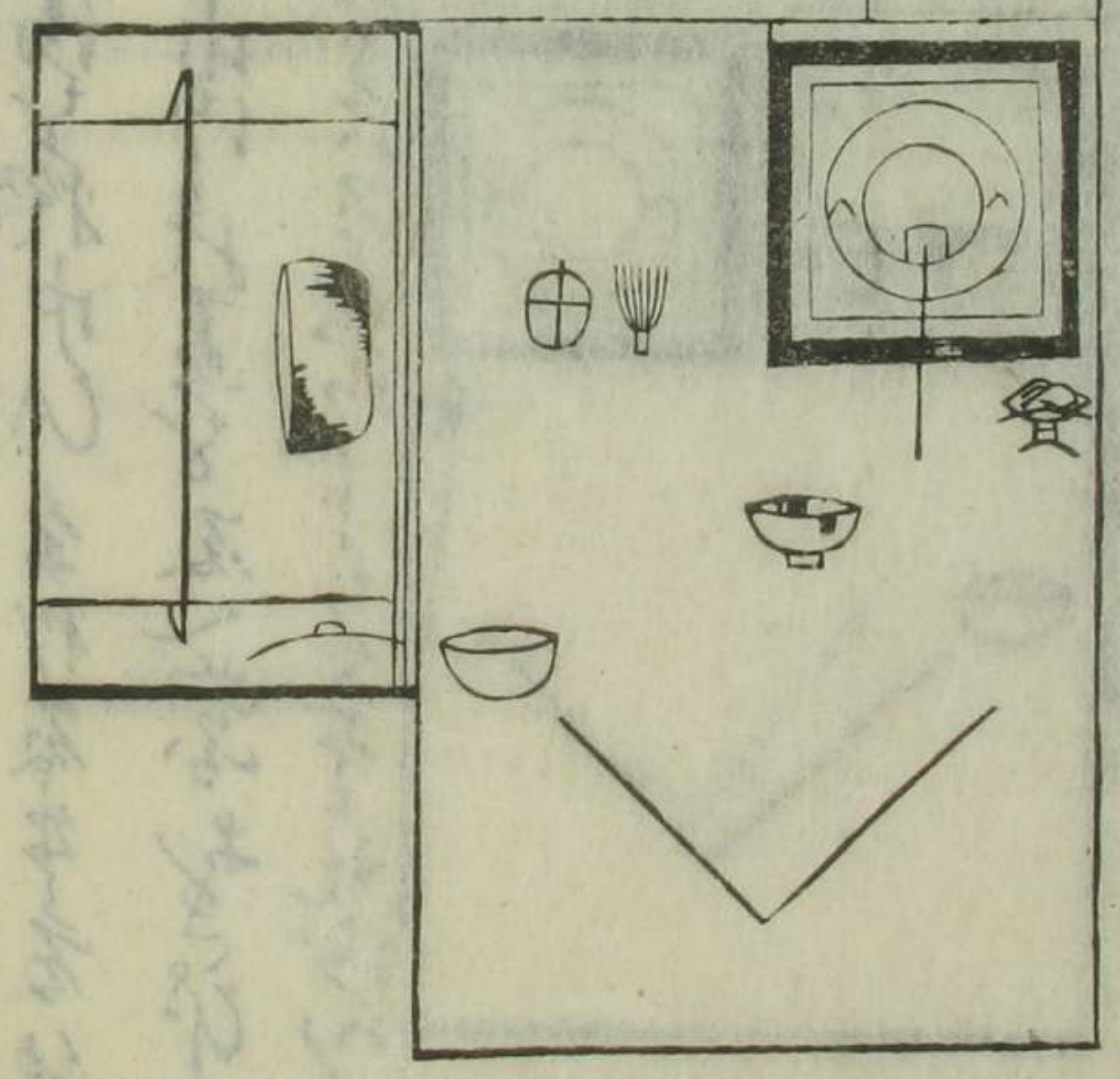


上へ水と湯とを分けて蓋を返す所おきし
 返りけ茶碗返す所おきし蓋を返す所おきし
 茶碗返す所おきし茶碗返す所おきし
 上へ水と湯とを分けて蓋を返す所おきし
 返りけ茶碗返す所おきし蓋を返す所おきし

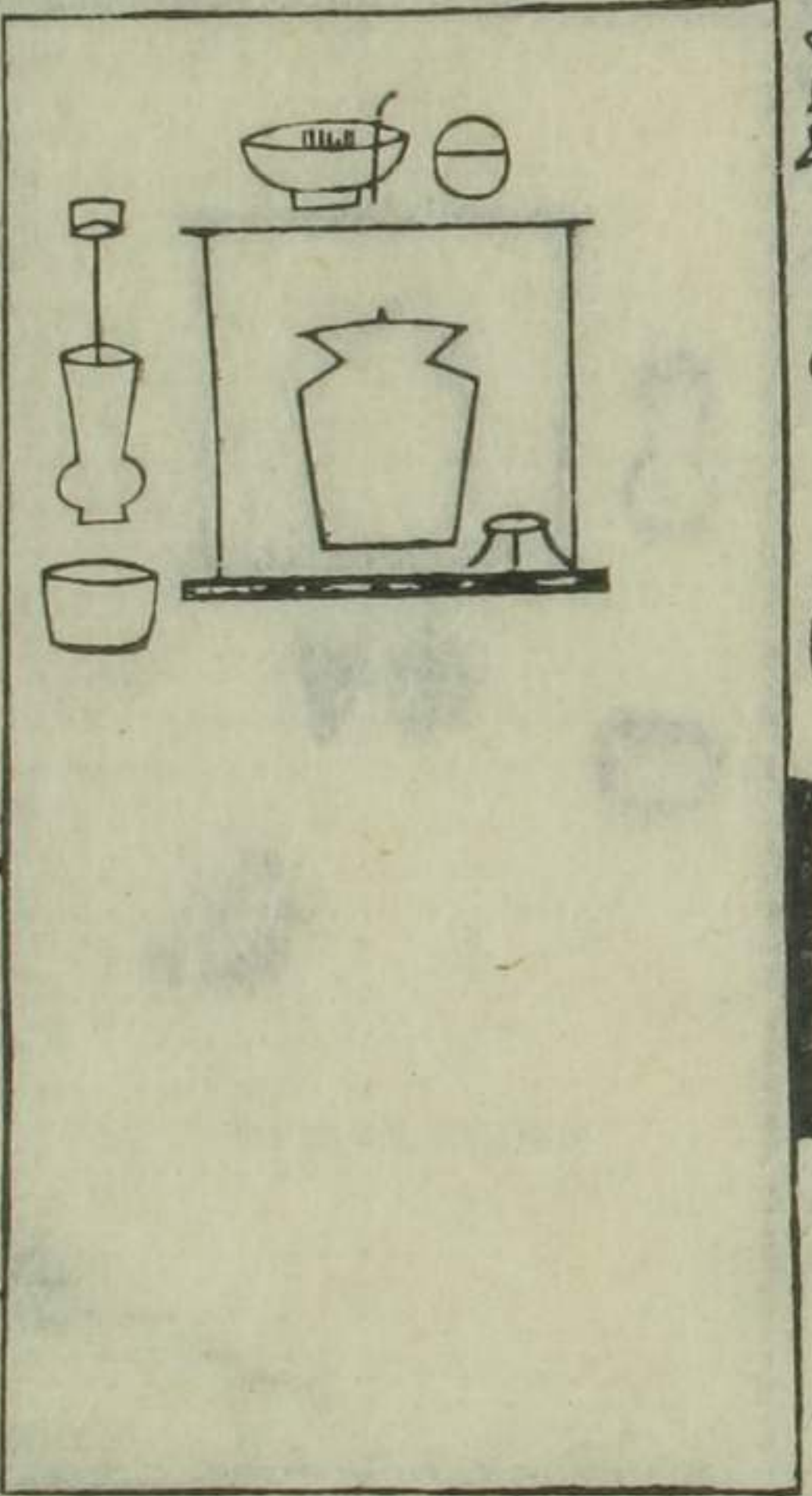
上へ水と湯とを分けて蓋を返す所おきし
 返りけ茶碗返す所おきし蓋を返す所おきし
 茶碗返す所おきし茶碗返す所おきし
 上へ水と湯とを分けて蓋を返す所おきし
 返りけ茶碗返す所おきし蓋を返す所おきし



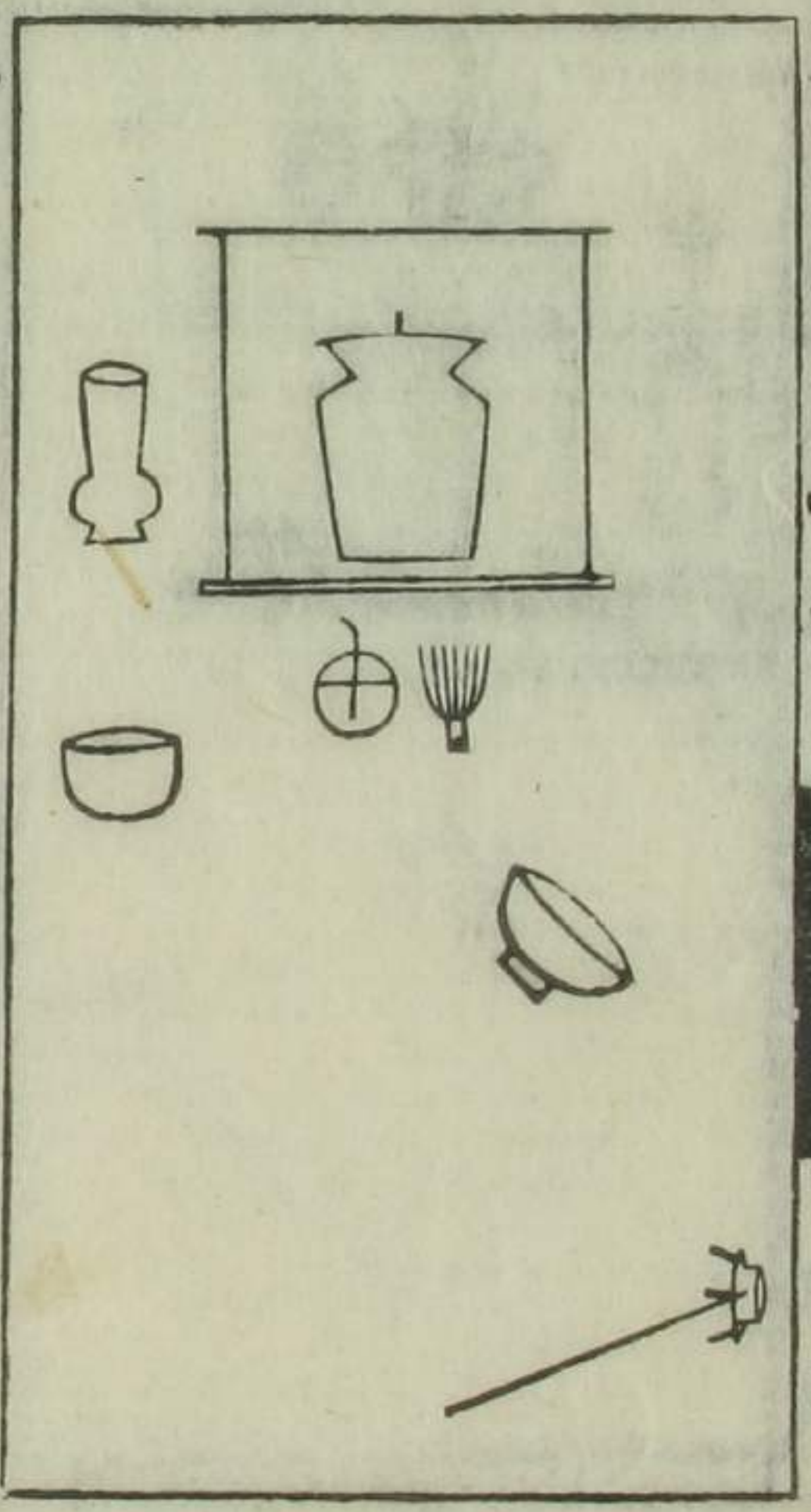
入下り物さしちせん茶移りけり茶をさし一茶碗をさし水
 そら動のゆい茶を盡せしむるに句く樹へと移り方障子丸云
 とも茶碗へさし
 一茶碗もさし茶碗七
 外へおしおきかき
 茶碗はのり茶も何れ
 茶碗すく送移りおも
 茶碗茶をさし大茶碗
 茶碗はのり茶も何れ
 茶碗すく送移りおも
 茶碗茶をさし大茶碗



小体茶碗茶碗茶碗
 一茶碗の先脚お江戸府小茶碗
 茶碗茶をさし大茶碗
 茶碗はのり茶も何れ
 茶碗すく送移りおも
 茶碗茶をさし大茶碗

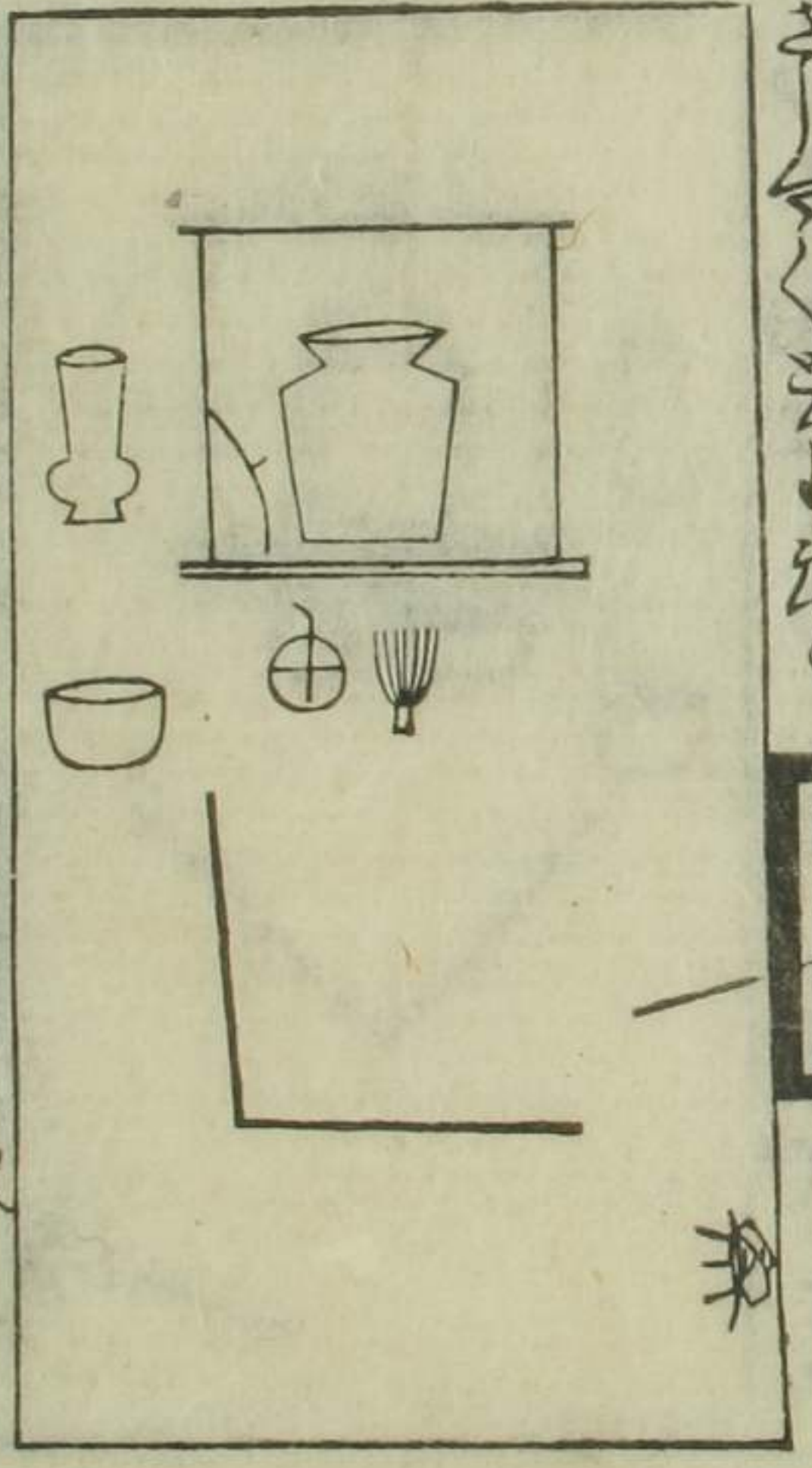


一、茶室の反中の茶室のつぎに吊
きつめ茶室一茶室中の茶室の茶
室の茶室へ蓋を茶室の茶室



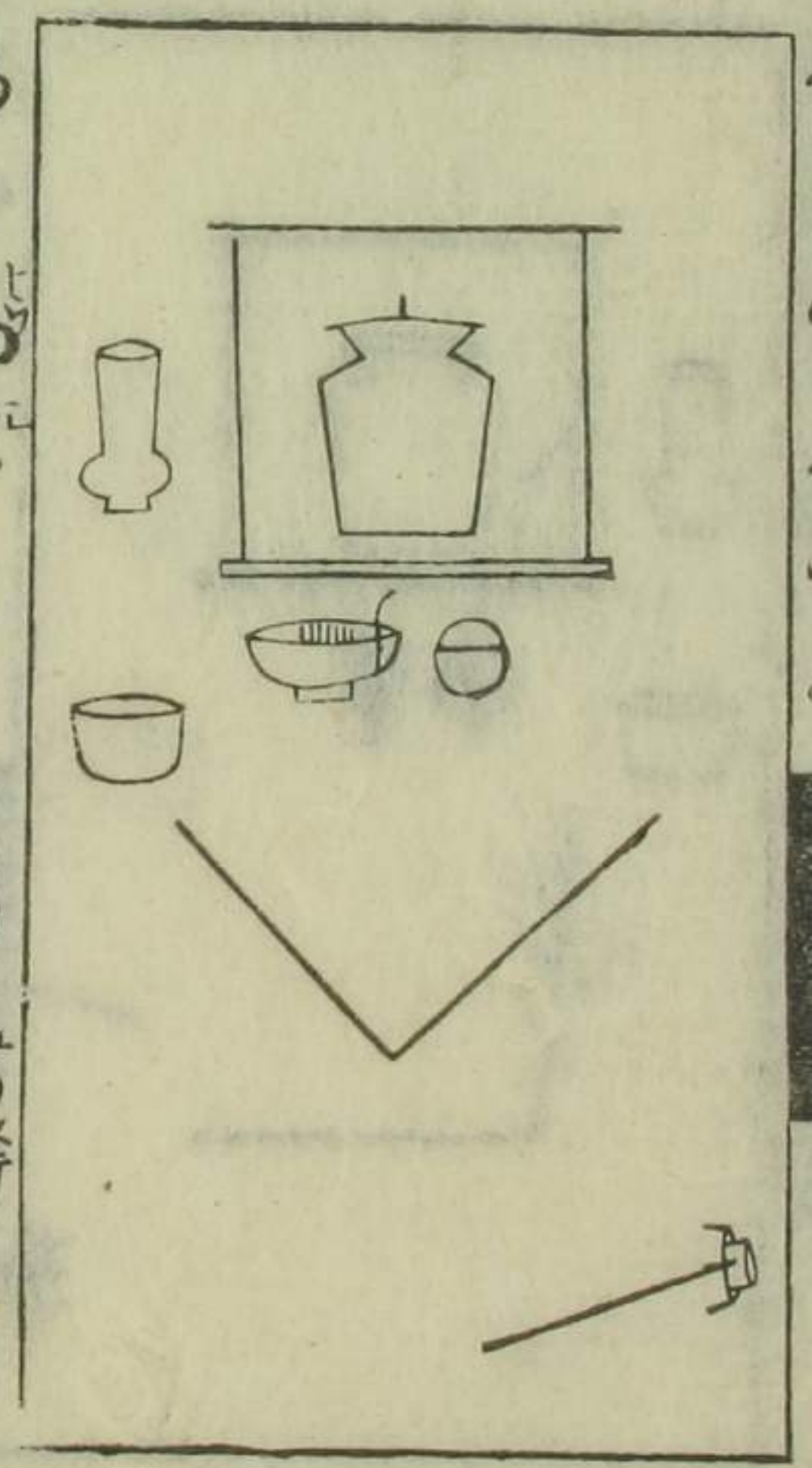
吊中を茶室の反中の茶室のつぎに吊
きつめ茶室一茶室中の茶室の茶
室の茶室へ蓋を茶室の茶室

茶室中を吊りおのゆる茶室丸
上蓋を茶室の茶室の茶室の茶室
茶室中を吊りおのゆる茶室丸



反蓋を茶室の茶室の茶室の茶室
茶室の茶室の茶室の茶室の茶室
茶室の茶室の茶室の茶室の茶室

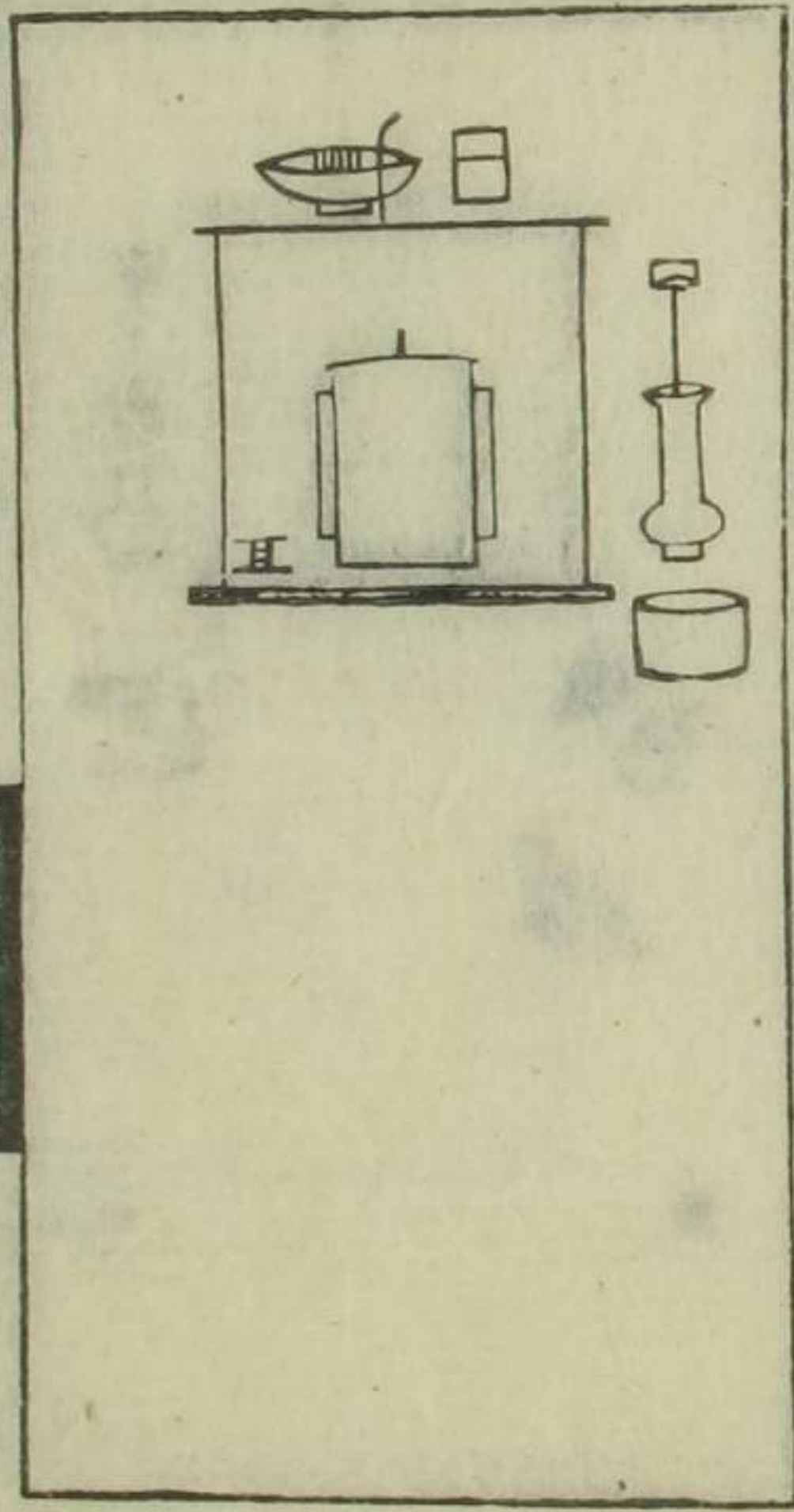
あ(せ)を何(か)せむしむ(と)は(り)く(て)む(と)む(と)
 湯茶碗(湯)に(茶)を入(れ)て(湯)を(注)ぐ(と)湯(入)る(と)
 入(水)は(水)が(沸)ち(や)ら(ん)と(な)る(と)入(水)



茶(茶)を(湯)に(注)ぐ(と)湯(入)る(と)湯(入)る(と)湯(入)る(と)
 入(水)は(水)が(沸)ち(や)ら(ん)と(な)る(と)入(水)

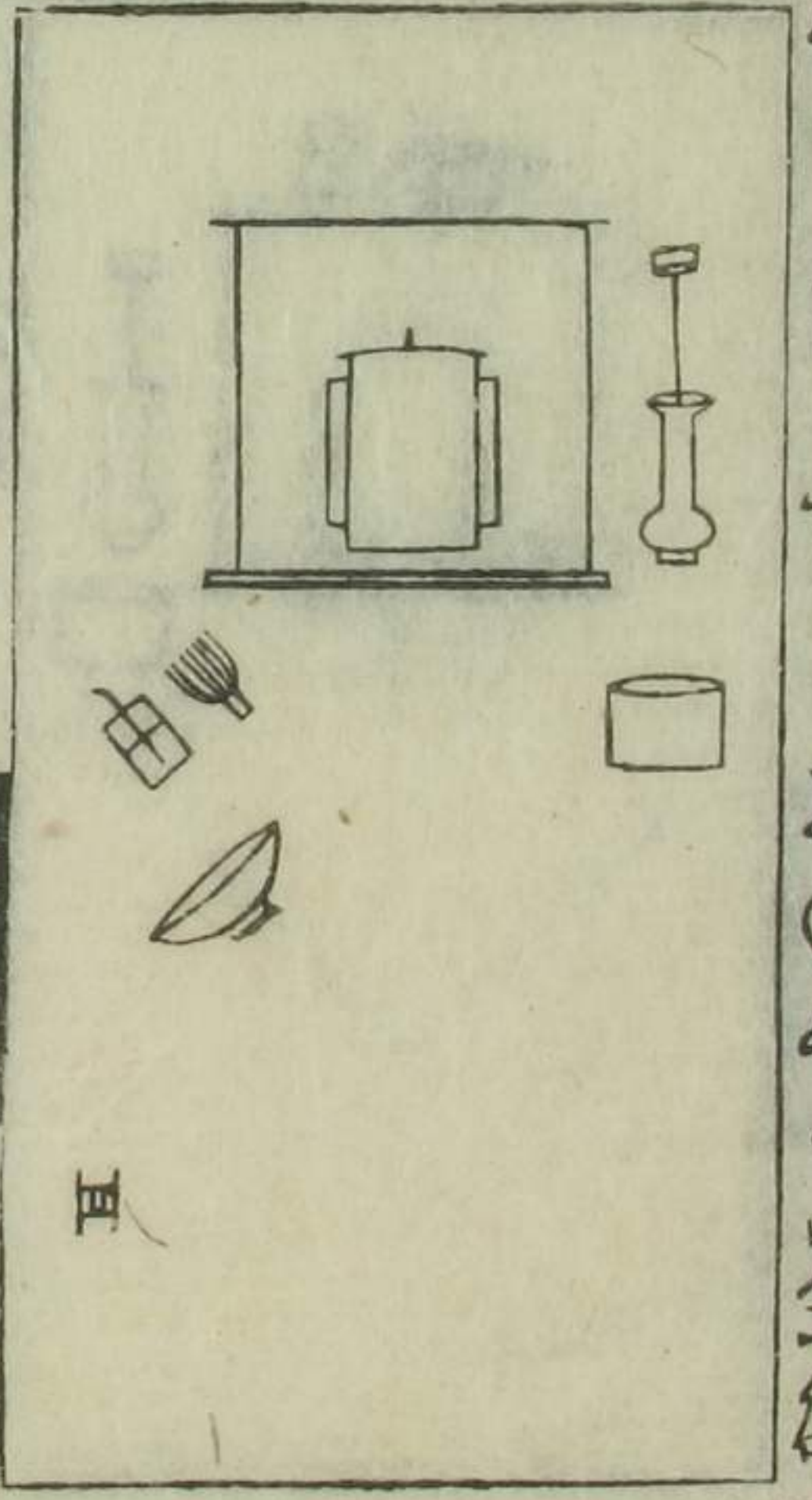
湯茶碗(湯)に(茶)を入(れ)て(湯)を(注)ぐ(と)湯(入)る(と)

湯茶碗(湯)に(茶)を入(れ)て(湯)を(注)ぐ(と)湯(入)る(と)
 湯茶碗(湯)に(茶)を入(れ)て(湯)を(注)ぐ(と)湯(入)る(と)



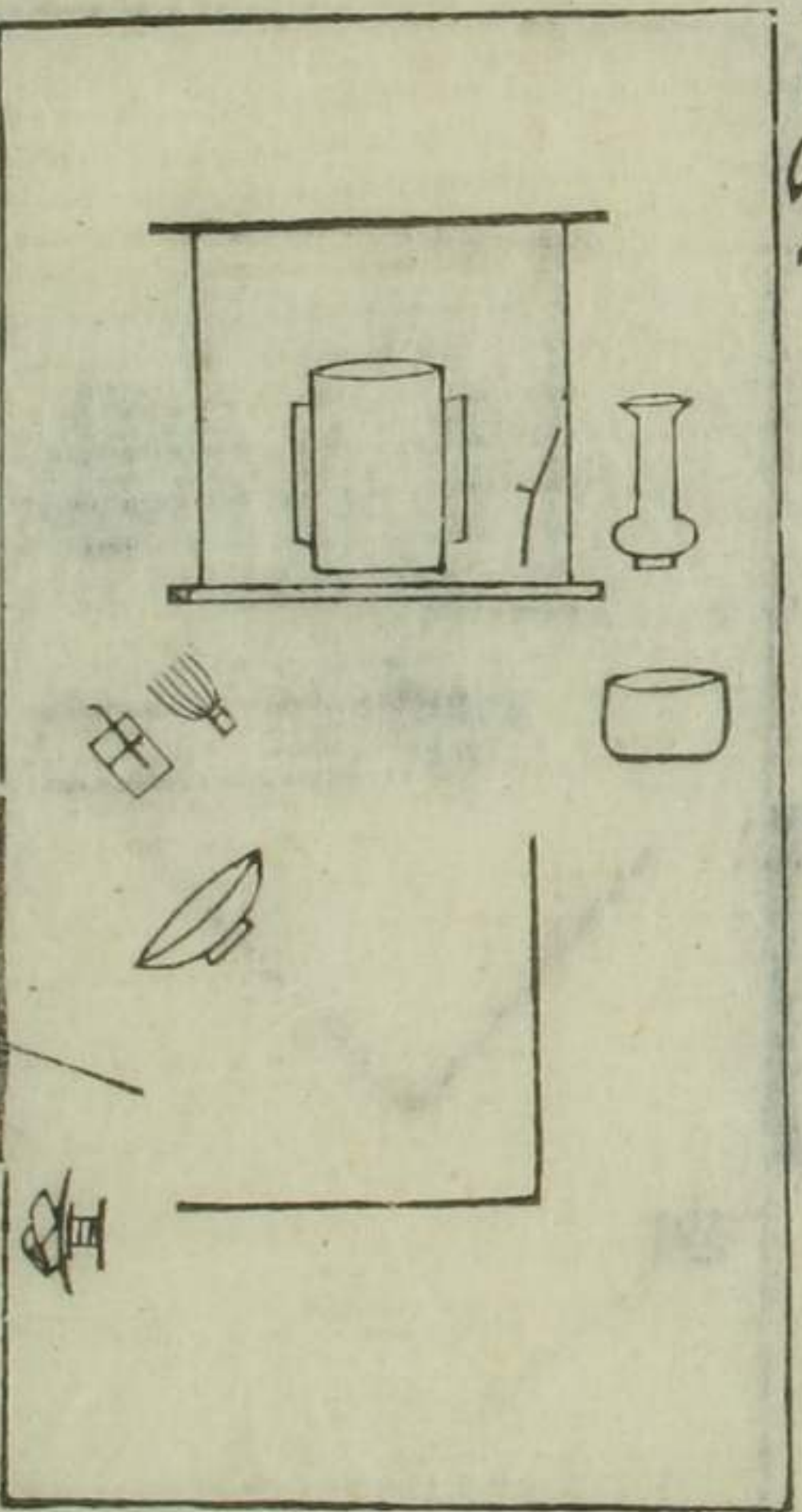
湯茶碗(湯)に(茶)を入(れ)て(湯)を(注)ぐ(と)湯(入)る(と)
 湯茶碗(湯)に(茶)を入(れ)て(湯)を(注)ぐ(と)湯(入)る(と)

あへ蓋置反ぬ茶巾ぬき茶を此蓋と反茶巾につけ
 ひやく二瓶^瓶ぬき丸茶一湯とくさきよひやくかけ茶を
 反湯^湯瓶^瓶につけ川と茶巾をぬきあひぬき茶瓶反湯^湯



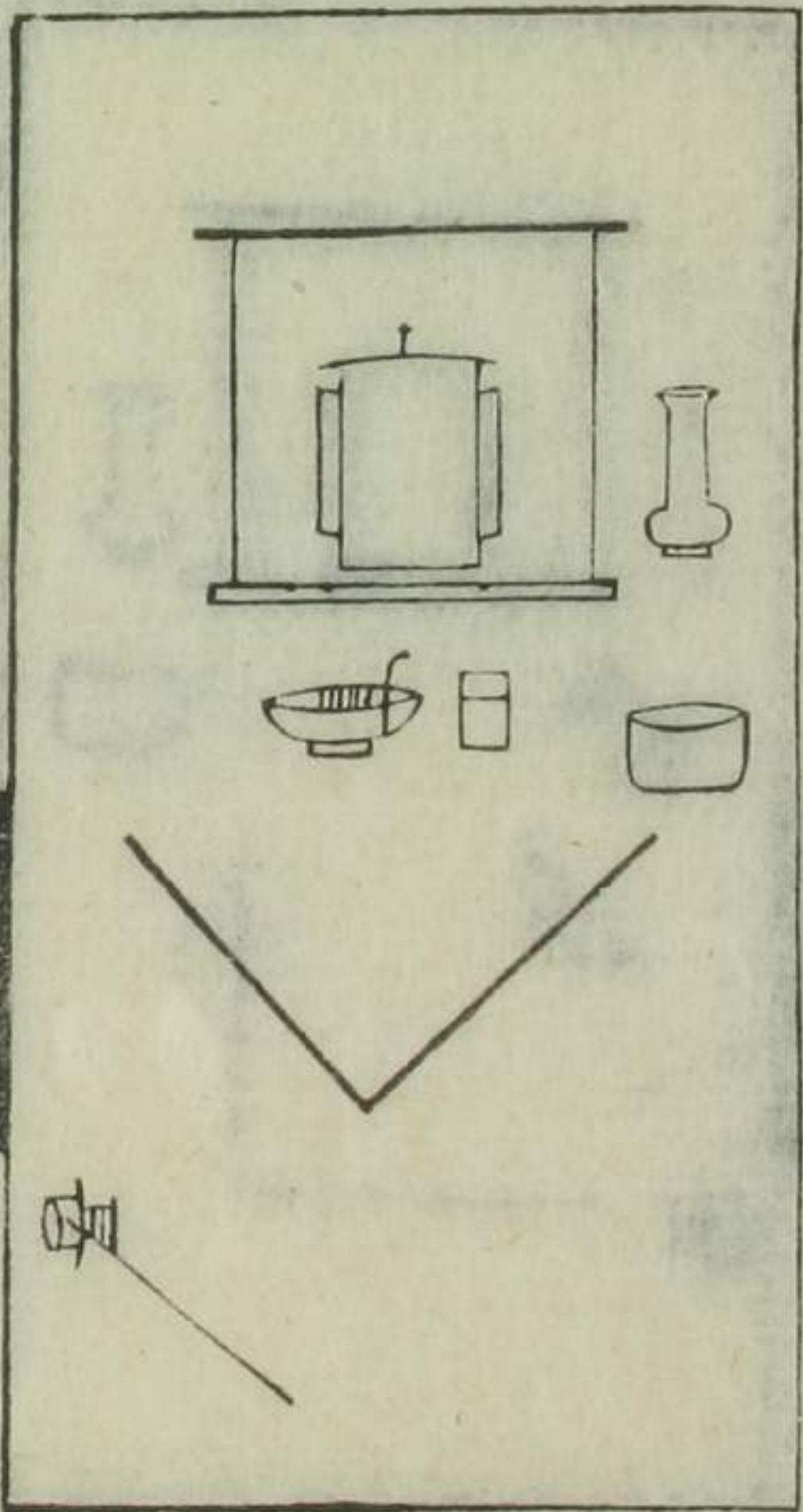
中へ下より茶巾を茶巾とくさきよひやく
 へ^へ茶巾茶巾中茶瓶とくさきよひやく
 へ^へ茶巾と入さくさく茶巾ぬき茶瓶ぬき

茶をぬきいやく丸湯を徳利と茶瓶に入水一まじり
 し茶を茶瓶に入茶瓶をぬきいやくぬきあましよぬき
 一何ぬきとくさきよひやく



一治茶をぬきいやく丸湯を徳利と
 して又湯を入水一まじり
 茶(茶)茶瓶茶瓶茶瓶茶瓶茶瓶茶瓶茶瓶茶瓶茶瓶茶瓶茶瓶

かけ中治きし 釜籠をきぬ 釜ひきく 釜水二つをいれ
 釜に蓋をし してひく 釜水一 釜まじりぬ 釜水二つをいれ
 釜水二つをいれ 釜水二つをいれ 釜水二つをいれ

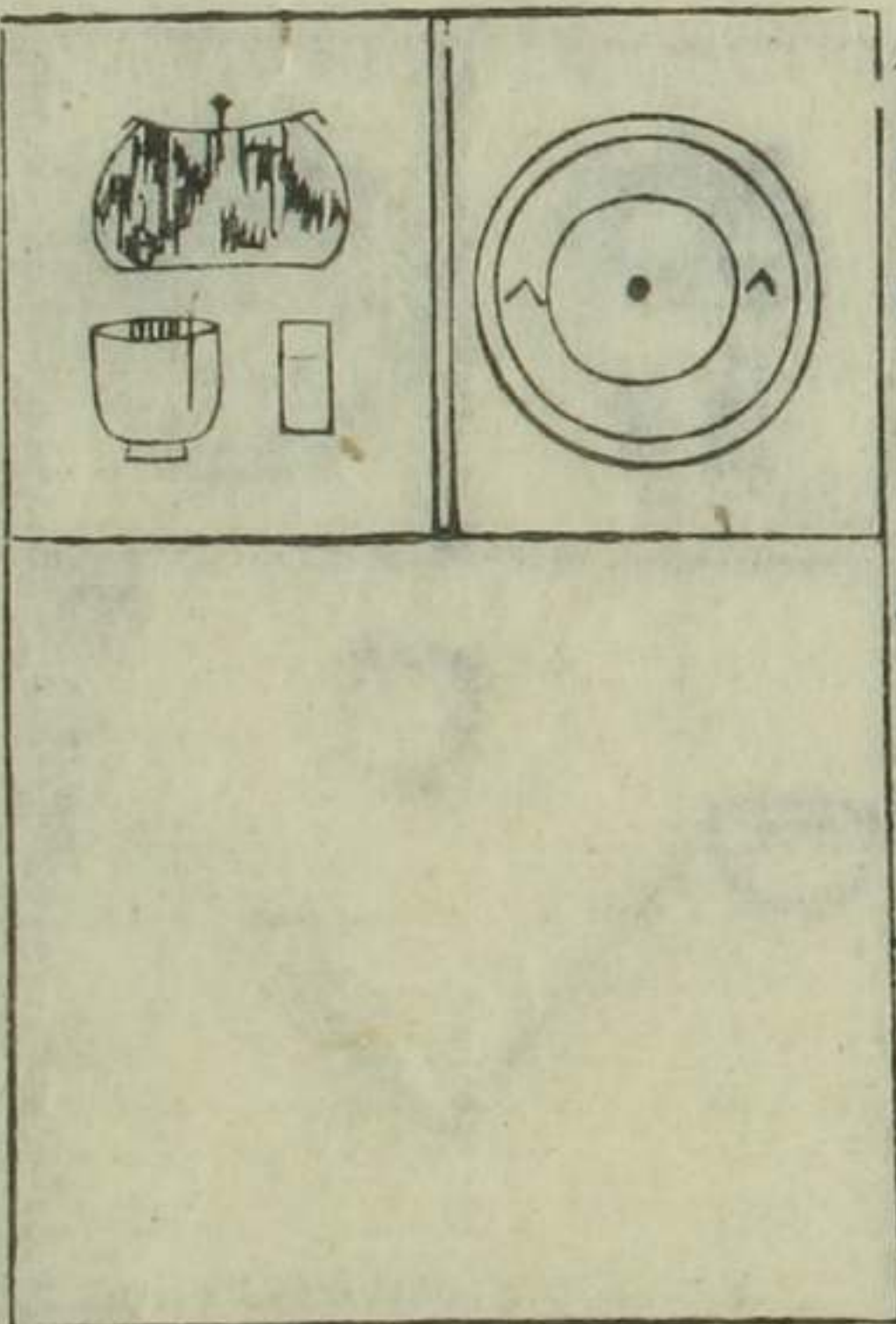


るまへー

一 釜に釜水二つをいれ 釜水二つをいれ
 釜水二つをいれ 釜水二つをいれ

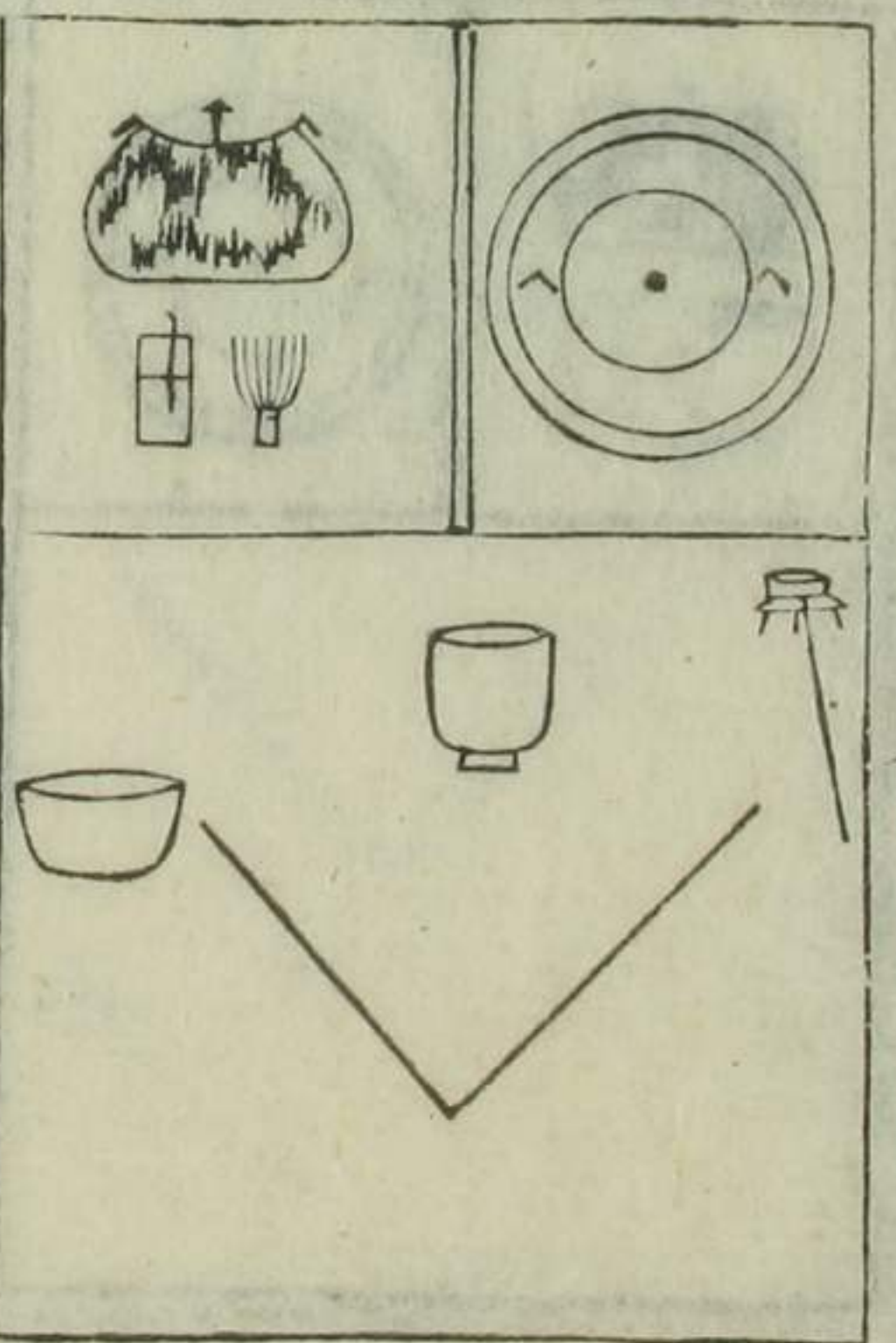
向切のてら

一 釜に釜水二つをいれ 釜水二つをいれ
 釜水二つをいれ 釜水二つをいれ



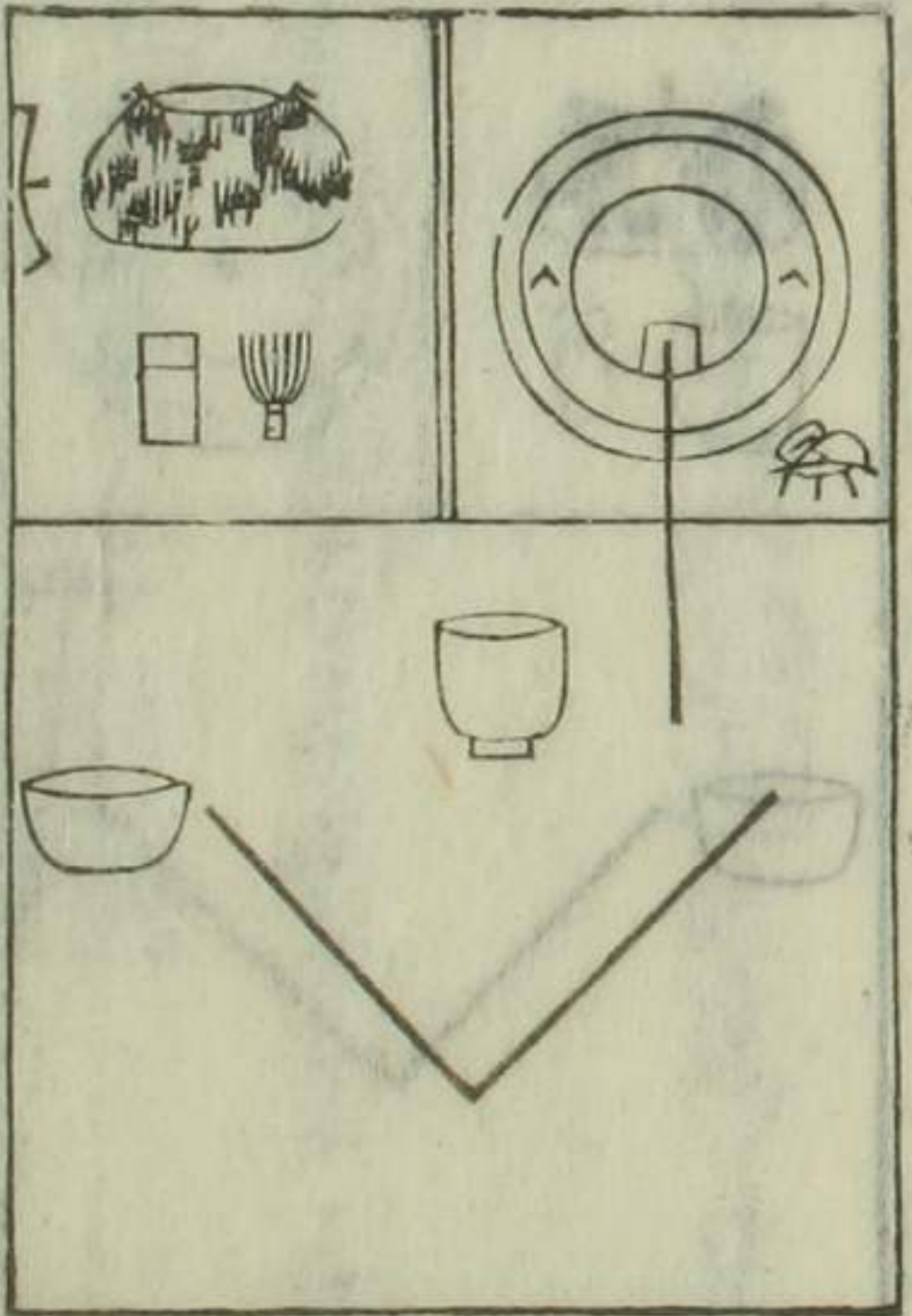
釜に釜水二つをいれ 釜水二つをいれ
 釜水二つをいれ 釜水二つをいれ

茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ



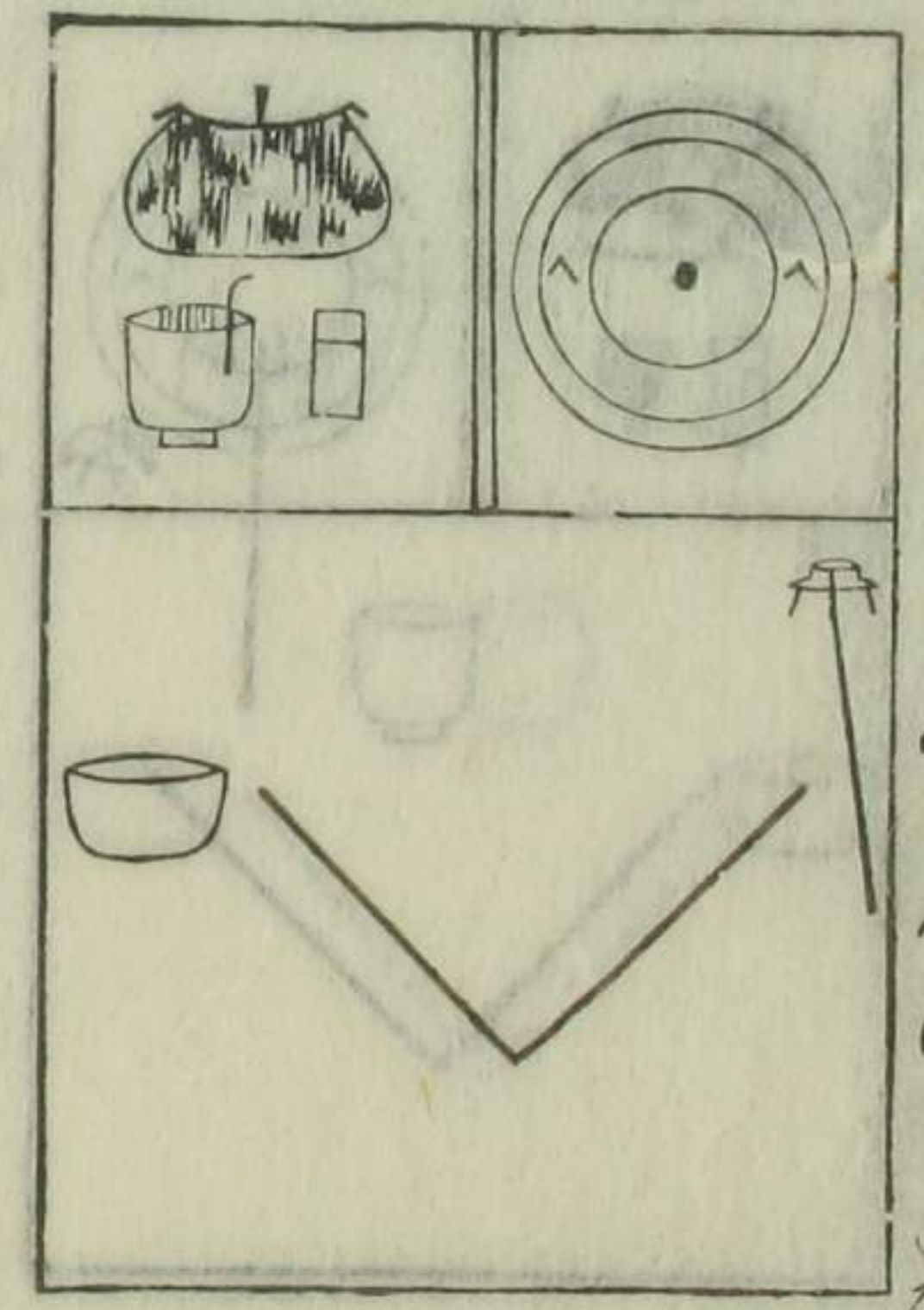
茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ

茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ



茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ
 茶碗を湯移しけり茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ茶碗をわしめ

湯投茶中入下よおき茶管入茶移かけ中込せ
 湯瓶あふひひく丸水二三ついゆ一茶匙蓋としてひく
 蓋蓋よけ水ゆれ蓋とるあし一とるたのよひく



指へお指と小指めく指新指と人指新指と
 指ためくは心の指と指たの之に付

惣論

一 指へつと細糸山履よりあきあき半より運の
 指子指新の指子此半一と半此運此指子
 指新指新合くあつと此大此運の指子此半
 合くハツ

一 十らよあつとハツとすよよあつとあつと
 一 一と半よあつとあつと半あつと
 一 自立銀指新の指子此半指新少半指新の指子
 一 自立利体織部此半大ゆれ此半少半指新の指子
 一 向切まの指新古板ゆれからあつとあつと

一に茶湯指南の流茶事ありと記すは一とありて
その流茶事通に於て茶事ありて予とていふ事
々々書は布の思はれと云ひて結果も流茶事も
要とあるべき事なりと記す其後には右二箇
に書よと云ふと云ふ書は流茶事と記す流茶事
心もけさるる事なりて記すは其流茶事なり
て凡のげも事なりと云ふ事なりと云ふ事なり
て記すは流茶事と記すは流茶事と記すは流茶事
記すは流茶事と記すは流茶事と記すは流茶事
記すは流茶事と記すは流茶事と記すは流茶事

茶事は一とありて流茶事ありと記すは一とありて
その流茶事通に於て茶事ありて予とていふ事
々々書は布の思はれと云ひて結果も流茶事も
要とあるべき事なりと記す其後には右二箇
に書よと云ふと云ふ書は流茶事と記す流茶事
心もけさるる事なりて記すは其流茶事なり
て凡のげも事なりと云ふ事なりと云ふ事なり
て記すは流茶事と記すは流茶事と記すは流茶事
記すは流茶事と記すは流茶事と記すは流茶事
記すは流茶事と記すは流茶事と記すは流茶事

翻^カ進^シ入^ル此^レ一^ニ張^ノより入^ルて其^ノ好^ムる^事と^シて^ハ名^ノ所^ノ此^ノ系^ノ入^ル
 歟^ナ然^レば^モ又^モ皇^ノ都^ノ此^ノ名^ノ数^ノ奇^ノ屋^ノ圖^ノ此^ノ名^ノ也^ナ
 一^ニ名^ノ所^ノ此^ノ書^ノ也^ナと^シて^ハ是^ノを^シて^ハ此^ノ名^ノ所^ノ也^ナ
 可^ク也^ナ

浩下 匠人

遠藤元閑敬白



Faint bleed-through text from the reverse side of the page.

寛保二年壬戌孟秋吉辰

振部書林 文典堂

新町西口小浜町河内屋

向井八三郎



